

臨床看護学課題研究 (感染看護学)

[研究] 2年 通年 選択 60時間 2単位

《担当者名》塚本容子 (デ) [yokot88@hoku-uryo-u.ac.jp]

【概要】

CNSもしくはNPを目指す者として看護及び医療の質向上に貢献するための、感染管理・予防、感染症を持つ患者ケアに関する実践的な研究を行う

【学修目標】

- 1) 臨床における課題を明確にし、研究のための課題を抽出することができる
- 2) 研究を実施するための倫理的配慮もしくは手続きを研究計画書に盛り込むことができる
- 3) 看護研究のプロセスに沿って、データ収集・分析そして考察まで行うことができる
- 4) 研究結果に基づいて、今後の看護における臨床の質を向上するために系統だったプランが作成できる
- 5) 研究のプロセスを通して、現場における研究の在り方が考察できる

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		4月 文献検討・研究計画書の提出 5月 データ収集のための調整・準備、倫理的手続き 6月～9月 データ収集 10月 データ分析 11月 研究論文の作成 12月 論文提出	塚本

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部 (研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

研究の準備状況、取り組み姿勢、研究方法方法の選択や実施の適切性が50%、主査、副査からの論文に関する評価が50%

【教科書】

Polit, D. & Beck, C. (2007). Nursing Research: Generating and Assessing Evidence for nurse practice, Lippincott Williams & Watkins

【学修の準備】

論文作成のためのコンピュータソフト (ワープロ・表作成) の使い方の習得、基礎的な文献検索の技術、文献記載のためのAPAのフォーマットを十分理解しておくこと

【ディプロマ・ポリシー (学位授与方針) との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期 (修士) 課程のディプロマ・ポリシーに適合している。